

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	緊急通報体制等整備事業	事業コード 929
------------	-------------	--------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 日常生活支援の充実	4024
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	1988	終了年度	9999
	目的	ひとり暮らし高齢者または高齢者世帯員の安全をいち早く守る。				
	概要	ひとり暮らし高齢者または高齢者のみの世帯に、緊急時にボタンを押すことにより、電話回線を通じて自動的に消防署に通報する装置を貸与する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	機器設置および保守管理業務を委託している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	PR回数		回数	目標値	3	3	3	3	3
				実績値	3	3	3	3	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	緊急通報装置設置台数		台	目標値	220	220	220	200	200
				実績値	220	217	202	185	
	計算根拠			達成率(%)	100	98.6	91.8	92.5	
				ランク	A	A	B	B	
		実数値							
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員			
	事業タイプ	単独事業		事業要員		臨時・嘱託			
	経費区分	物件費		事業要員		※所要時間 300			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	2,492	3,368	1,970	1,310				
	決算額	2,215	2,436	1,492					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	低所得者のひとり暮らし高齢者等への緊急時対応として有効な事業である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	現在のシステムでは、第一通報先が消防署になっている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	民間企業	
			事業名	ホームセキュリティサービス等の民間サー ビス	
	根拠	民間のサービスでは、月々の利用料がかなりかかるため、低所得世帯には負担が 大きくなると考えられる。			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		
			事業名		
根拠	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value=""/>				
根拠	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>				
根拠	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>				
根拠	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>				

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	民生委員と連携を図りながら、在宅で安心した生活を送ることができるように事業を周知していく。	平成29年度計画	民生委員と連携を図りながら、在宅で安心した生活を送ることができるように事業を周知していく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	訪問家事援助事業	事業コード
		941

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4024
	重点施策体系	健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	高齢者	高齢者福祉・介護サービスを充実する	日常生活支援の充実	

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	自立した生活の継続を可能にし、要介護状態への進行を防止する。				
	概要	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者または高齢者のみの世帯（介護保険要介護認定者世帯を除く）を対象に鯖江市社会福祉協議会のヘルパーが軽易な家事援助を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	社会福祉協議会に委託				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		訪問ヘルパー人数	人数	目標値	50	55	60	20	20	
				実績値	25	24	22	22		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		申請者に対する実施率	%	目標値	100	100	100	100	100	
				実績値	100	100	100	100		
		計算根拠	実利用者数/申請者数	達成率(%)	100	100	100	100		
				ランク	A	A	A	A		
	実数値			24/24	23/23	22/22	21/21			
	タイプ	会計	一般会計							
		事業タイプ	単独事業							
		経費区分	扶助費							
		事業要員	正規職員							
			臨時・嘱託							
			※所要時間	40						
	【単位:千円】									
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	2,680	2,680	2,670	2,270					
	決算額	2,095	1,657	1,516						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	今後、核家族化、高齢化が進む中で、ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯の増加が見込まれ、本事業による援助の必要性は高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	本事業は日常生活上の援助を行う必要性を見極めながら実施するため、介護保険の保険者であり、介護予防事業を実施している市が行うのが妥当である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	ひとり暮らし高齢者、高齢世帯の増加により、本事業の増加も見込まれるため。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	事業関係機関と連携をとりながら、個別支援計画を作成し利用者がニーズに対応したサービスを受けているかを把握しながら事業を実施していく。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="事務改善"/>
	平成28年度取組み	民生委員と連携を図りながら、在宅で安心した生活を送ることができるように事業を周知していく。	平成29年度計画	民生委員と連携を図りながら、在宅で安心した生活を送ることができるように事業を周知していく。総合事業に移行。(一般会計→介護保険特別会計)

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	ひとり暮らし高齢者友愛訪問事業	事業コード 1057
------------	-----------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 日常生活支援の充実	4024
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	1992	終了年度	9999
	目的	ひとり暮らし高齢者等の安否の確認と孤独感の解消を図る。				
	概要	おおむね70歳以上のひとり暮らし高齢者、または高齢者世帯員に対して、民生委員児童委員が定期的に訪問し、乳酸菌飲料を配布する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
内容	社会福祉協議会に委託					

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	民生委員等への周知回数		回数	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	1	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	対象者に対する訪問事業の実施率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	実訪問者数/訪問対象者数		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値	400/400	354/354	355/355	338/338		
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員		0.06	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託		※所要時間		0	
	経費区分	扶助費							
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	1,245	1,300	1,300	1,424				
	決算額	1,019	1,154	1,154					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	今後ますます増加するひとり暮らし高齢者に対するニーズは高い	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	公共性が高く、民間には頼めないため	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	ひとり暮らし高齢者は今後ますます増加すると予測されコスト削減の余地はない。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	現在の予算にて事業を行っていく。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	広報・周知を図ることで、利用者数を拡大させる		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み ひとり暮らし高齢者世帯等の安否確認のため、当事業を有効に活用する。	平成29年度計画 ひとり暮らし高齢者世帯等の安否確認のため、当事業を有効に活用する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	軽作業援助事業	事業コード 1074
------------	---------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 日常生活支援の充実	4024
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	自立した生活の継続を可能にし、要介護状態への進行を防止する。				
	概要	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者または高齢者世帯員であって、住民税非課税世帯者を対象に鯖江市シルバー人材センターの登録会員が軽易な日常生活の作業を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	シルバー人材センターに委託				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		広報紙等によるPR	回	目標値	2	2	2	2	2	
				実績値	2	2	2	2		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		申請者に対する軽作業援助事業実施率	%	目標値	100	100	100	100	100	
				実績値	100	100	100	100		
		計算根拠 軽作業援助事業実施者数/申請者数×100		達成率(%)	100	100	100	100		
				ランク	A	A	A	A		
			実数値	78/78	71/71	73/73	77/77			
	タイプ	会計	一般会計	事業要員		正規職員				
		事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
		経費区分	扶助費			※所要時間	100			
		【単位:千円】								
	事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
		予算額	1,120	1,120	1,120	1,120				
		決算額	1,069	912	1,041					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	今後、核家族化、高齢化が進む中で、ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯の増加が見込まれ、本事業による援助の必要性は高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	本事業は市民税非課税世帯者を対象としており、課税状況の把握ができ、介護予防事業を実施している市が行うのが妥当である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	今後、核家族化、高齢化が進む中で、ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯者は増加していきと考えられるため。		
		根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
		根拠	関係機関と連携を図りながら、在宅での安心した生活を送ることができるよう情報提供していく。		
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠			
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠			

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	民生委員や関係機関と連携を図りながら、在宅で安心した生活を送ることができるように事業を周知していく。	平成29年度計画	民生委員や関係機関と連携を図りながら、在宅で安心した生活を送ることができるように事業を周知していく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	市内入浴施設等利用助成事業	事業コード 1132
------------	---------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 生きがいつくり支援の充実	4021
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2000	終了年度	9999
	目的	入浴等を通して高齢者の健康の保持と福祉の増進を図る。				
	概要	65歳以上の高齢者等に対し、「ラポーゼかわだ、市民ホールつつじ、神明苑」のいずれかの施設1回分無料利用券を送付する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 年齢要件(65歳以上)や転出・死亡等の異動を確認して発送している。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	利用券発行数		枚数	目標値	15500	15500	15500	17000	17300
				実績値	16167	16920	17558	18035	
	広報紙等による周知回数		回	目標値	3	3	3	2	
				実績値	2	2	2	2	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	対象者に対する利用者の割合		%	目標値	52	52	52	45	45
				実績値	42	42	43	42	
計算根拠	利用実績/65歳以上の高齢者×100	達成率(%)	80.8	80.8	82.7	93.3			
		ランク	B	B	B	B			
		実数値	6757/16167	7161/16920	7581/17558	7540/18035			
タイプ	会計	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)			事業要員	正規職員	0.01		
	事業タイプ	単独事業			事業要員	臨時・嘱託			
	経費区分	扶助費			事業要員	※所要時間	0		
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	3,640	3,741	4,050	4,149				
	決算額	3,526	3,741	3,987					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	入浴は高齢者の楽しみでもあり、助成額増額の要望も多い	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	金銭給付事業であり、市以外では行えない	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	年に1回の助成事業であり、税制改正等による高齢者の負担感が増大している観点から、平成20年度より自己負担額を無しとしたところであり、コスト削減の余地はない。		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	現在の予算にて事業を行っていく。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	広報・周知を図ることで、利用者数を拡大させる		
		根拠			

ACTION	【平成28年度 取組み】	維持	【平成29年度 方向性】	維持
	平成28年度取組み	広報誌等により広くPRし、利用促進する。 また、老人クラブに対するふれあいバスの利用促進 や、75歳以上高齢者に対する「つつじバス、0(ゼ ロ)のつく日(10日・20日・30日)の無料乗車 制度」の利用働きかけを通じ、施設利用券のより一層 の活用の推進に努める。	平成29年度計画	広報誌等により広くPRし、利用促進する。 また、老人クラブに対するふれあいバスの利用促進 や、75歳以上高齢者に対する「つつじバス、0(ゼ ロ)のつく日(10日・20日・30日)の無料乗車 制度」の利用働きかけを通じ、施設利用券のより一層 の活用の推進に努める。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	高齢者マッサージ施術費助成事業	事業コード 1138
------------	-----------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 日常生活支援の充実	4024
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	1989	終了年度	9999
	目的	高齢者の健康の保持増進を図る。				
	概要	65歳以上の高齢者に対し、はり、きゅう、マッサージを市内の施術所において医療保険適用外の施術を受けたとき、その費用の一部を助成する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	年齢要件(65歳以上)を確認して年1回3回分(3,000円)を発行している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	広報等による周知回数		回	目標値	3	3	3	2	2
				実績値	2	2	2	2	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	申請者に対する交付対応率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	交付者数/申請者数×100		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
実数値				653/653	684/684	694/694	650/650		
タイプ	会計	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)			正規職員	0.08			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	扶助費			※所要時間	0			
事業費	【単位:千円】					補助金等名称			
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)			
	予算額	2,100	2,100	2,100	2,100				
決算額	1,737	1,614	1,531						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	高齢者の増加によりニーズはますます高くなる	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	金券給付事業であるので市以外では不可能	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	今後の高齢者の増加により、対象者の増加も予測されコスト削減の余地はない。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	現在の予算にて事業を行っていく。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	広報・周知を図ることで、利用者数を拡大させる		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 潜在的ニーズはあるなかで、引き続きPRに努めたい。	平成29年度計画 潜在的ニーズはあるなかで、引き続きPRに努めたい。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	慶祝訪問・米寿祝品贈呈事業	事業コード 1177
------------	---------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 生きがいつくり支援の充実	4021
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	長寿を慶祝する。				
	概要	毎年9月の老人週間に、88歳(米寿)と100歳、最高齢者の方にお祝い品を贈り、長寿を祝う。88歳の方には民生委員が訪問して、100歳以上の方には市長等が訪問してお祝い品をお渡す。(H25から100歳以上をやめ、100歳と最高齢者に縮小した)				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	米寿については、祝い品の配布を民生委員に依頼している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	慶祝品訪問配布率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	配布数/対象者×100		達成率(%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
		実数値	337/337	330/330	330/330	344/344			
タイプ	会計	一般会計		正規職員		0.1			
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	扶助費		※所要時間		0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	1,834	1,929	2,026	2,040				
	決算額	1,717	1,918	1,840					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	毎年、楽しみにしている方がいる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市長がお祝いの訪問をしているため。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	対象者を88歳（米寿）100歳、最高齢者に絞っている。		
		根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
			【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	長寿者の健康の秘訣などを取材し、広くお知らせするなどして、健康長寿のまち づくりにつなげるなどの工夫をするとよい。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 長寿を祝福する社会的風潮をますます高めることに繋 がっていくよう広報等、PRに努める。	平成29年度計画 寿を祝福する社会的風潮をますます高めることに繋 がっていくよう広報等、PRに努める。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	要介護高齢者住宅改造助成事業	事業コード 1185
------------	----------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 日常生活支援の充実	4024
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	在宅で生活する介護を要する高齢者の在宅生活の維持向上を図る。				
	概要	H27年度改正【対象者】鯖江市に住所を有する在宅者で、要介護3から5の認定を受けた人、または要介護1もしくは2の認定を受けた人で別途要件を満たす人 【対象工事】(1)家屋内の高齢者対応改修工事 (2)住宅周辺環境の高齢者対応改修工事【助成額】住宅等の改造に要した経費に10分の9を乗じて得た額(限度額80万円)ただしH27.8月から、一定以上の所得を有する65歳以上の人は、10分の8を乗じて得た額(限度額80万円)を追加する。				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	市直営	補助対象となる工事内容の審査をして助成している。		

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	広報紙等による事業PR		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	1	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	申請者に対する対応者実施率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算 根拠	対応者/申請者×100		達成率 (%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値	5/5	5/5	2/2	13/13		
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	補助(県)事業							
	経費区分	扶助費							
事業費			正規職員						
			臨時・嘱託						
			※所要時間	100					
【単位:千円】									
区分		H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
予算額		2,400	2,000	5,631	3,000		住宅改造助成事業費補助金		
決算額		1,424	624	5,631					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	介護を要する高齢者が増加しており、在宅での生活を支援するための住宅改造の 助成は住民のニーズが高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	介護を要する高齢者の在宅での生活を支援し、安心・安全な住環境の整備を進め るために市が実施する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	長寿福祉課	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	介護保険住宅改修費	
			根拠	介護保険の対象とならない住宅改造費の一部を助成しているため。	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	介護を要する高齢者が増加しており、コストを削減する余地はない。		
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	県補助対象事業であり、これ以上財源を確保する方法はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	事業の一層の周知を図り利用を促進する。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	事業の一層の周知を図り利用を促進する。	平成29年度計画	事業の一層の周知を図り利用を促進する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	いきがい講座事業	事業コード	1214
------------	----------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4021
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	高齢者	高齢者福祉・介護サービスを充実する		生きがいづくり支援の充実
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	60歳以上の高齢者が健康で生きがいのある生活を送り、長寿を喜びあえる社会を醸成する。				
	概要	月2-4回 講座を開催 利用者負担 月額500円+材料費 開催場所 アイアイ鯖江：陶芸、木彫、水墨画、絵画、籐工芸、デジタルカメラ いきいき未来館：ペン習字、折紙、ハーモニカ、マジック 市民ホールつつじ：太極拳 文化センター：コーラス ユーカルさばえ：ヨガ、旅行英会話、市民活動交流センター：パソコン				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(全部)			
内容	市民主役事業として、いきいき未来館、アイアイ鯖江、市民ホールつつじ、文化センター、ユーカルさばえ、市民活動交流センターで20講座を実施している。					

DO(実施)	活動指標									
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	広報紙等によるPR		回	目標値	3	3	3	3	3	
				実績値	3	3	3	3		
	成果指標									
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	講座の年間開催数		回	目標値	420	420	420	465	470	
				実績値	461	472	479	480		
	計算根拠	12講座の年間開催数(合計)		達成率(%)	109.8	112.4	114.0	103.2		
				ランク	A	A	A	A		
		実数値	461/420	472/420	479/420	480/465				
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員					
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託					
	経費区分	物件費			※所要時間		30			
事業費	【単位:千円】					補助金等名称				
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)				
	予算額	4,060	4,060	4,176	4,176					
	決算額	4,060	4,060	4,176						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	高齢者が増加しており、住民のニーズが高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="いいえ"/>	根拠	高齢者のいきがいつくり推進のため	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	受講を希望する高齢者が増加しており、コストを削減する余地はない。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="受益者負担"/>	根拠	受講料を値上げする。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	受講生がいきがい講座で学んだことを生かして、各種行事、ボランティアなどに参加する。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="内容拡大"/>
	平成28年度取組み	実施事業者と情報交換し、今以上に高齢者が、健康で生きがいのある生活を送ることができるように更なる講座内容を検討していく。	平成29年度計画	実施事業者と情報交換し、参加の少ない男性の高齢者が、健康で生きがいのある生活を送ることができるように講座を増やす。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	ひとり暮らし高齢者等屋根雪おろし事業	事業コード 1221
------------	--------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4024
	重点施策体系	健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	高齢者	高齢者福祉・介護サービスを充実する	日常生活支援の充実	

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	65歳以上のひとり暮らし高齢者および高齢者のみの世帯・ひとり暮らし身障者世帯等について、冬期の積雪から身の安全を守る。				
	概要	65歳以上のひとり暮らし高齢者および高齢者のみの世帯・ひとり暮らし身障者世帯等が屋根雪おろしにおいて、家族や親族の援助を受けることができないまたは除雪作業員を雇用することができない場合、地域ぐるみ雪おろし推進協議会を介し、除雪に要した経費の一部を助成する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 家族や親族の援助を受けることができないまたは除雪作業員を雇用することができない場合、地域ぐるみ雪おろし推進協議会を介し、除雪に要した経費の一部を助成する。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	屋根雪おろし受け入れ団体数		回	目標値	10	10	12	20	20
				実績値	14	22	22	38	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	申請者に対する屋根雪除雪助成事業実施率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	-	-	100	-	
	計算根拠	屋根雪除雪実利用世帯/屋根雪除雪申請世帯×100		達成率(%)	-	-	100	-	
				ランク	-	-	A	-	
実数値				0/0	0/0	4/4	0/0		
タイプ	会計	一般会計		正規職員		0.08			
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	扶助費		※所要時間		0			
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	722	739	270	265				
	決算額	22	67	60					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	高齢化率の上昇でひとり暮らし高齢者が増えており今後増加する	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	雪害から弱者であるひとり暮らし高齢者を守るという観点からも市が行うことが 望ましい	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	助成額の支給については、その年の積雪の多少で決まる。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	今後、増加しつつあるひとり暮らし高齢者等を雪害から守るという意味から対象 者および助成額を考慮したい。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 増加しつつあるひとり暮らし高齢者等を雪害から守る という意味から屋根雪おろし作業（ボランティア、 業者）の確保に努める。	平成29年度計画 増加しつつあるひとり暮らし高齢者等を雪害から守る という意味から屋根雪おろし作業（ボランティア、 業者）の確保に努める。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	介護相談員派遣事業	事業コード 1296
------------	-----------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 介護サービスの充実	4023
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2003	終了年度	9999
	目的	介護相談員をサービス事業所や介護施設に派遣することで、利用者の不安や不満の解消と事業所等の介護サービスの向上を図る。				
	概要	サービス事業所や介護施設に介護相談員を派遣し、サービス利用者の相談に応じ、不安や不満の解消を図り、事業所等の介護サービスの向上を図る。				
	法令根拠	介護保険法				
	実施形態	現在	市直営	派遣に関する事務全般を市の事務局が行っている。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	チラシ等による事業所へのPR		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1	1	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	市内介護サービス提供事業所(入所・通所)への訪問回数		回	目標値	57	58	59	73	74
				実績値	62	64	72	72	
	計算根拠	訪問回数		達成率(%)	109	110	122	99	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
タイプ	会計	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)			事業要員	正規職員			
	事業タイプ	交付金事業			事業要員	臨時・嘱託			
	経費区分	物件費			事業要員	※所要時間	384		
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	960	944	820	1,004				
	決算額	775	922	813					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	サービス提供事業者に対する苦情とまではいかななくても、日頃から抱えている不満などを聴いてもらいたいと思っている利用者は少なくない。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	相談内容によっては、地域包括支援センターや利用者擁護委員会などとの連携が必要になる場合がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	サービス提供事業者は年々増えており、今後、相談員の派遣回数を増やしていく方向で検討しなければならない。	
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。			
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	相談員制度を広くPRし、利用促進を図る。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 事業所へチラシ・ポスター等を配布し事業所ならびに利用者への周知を図るとともに、相談員の派遣を行う。	平成29年度計画 事業所へチラシ・ポスター等を配布し事業所ならびに利用者への周知を図るとともに、相談員の派遣を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	地域ケア支援事業	事業コード 1355
------------	----------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 介護サービスの充実	4023
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	居宅介護支援事業所が質の高いケアマネジメントを構築できる。また、主任ケアマネジャーの資質向上を図ることで、ケアマネジャーが質の高いケアマネジメントを構築できるようにする。				
	概要	ケアマネジャー（介護支援専門員）から提供のあったケアプランをケアプラン点検会に於いて評価・判定し、その結果を事業所と本人に通知する。また、ケアマネジャー研修会等を開催する。				
	法令根拠	介護保険法				
	実施形態	現在	市直営	内容 ケアマネジャー定例会、研修会の開催。ケアマネジャー相談対応。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	ケアプラン点検会および研修会		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	10	16	
	被評価者数		人数	目標値	6	6	6	6	6
				実績値	10	9	19	15	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	指導助言ができた割合		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
計算根拠	指導助言ができた件数/評価件数×100		達成率(%)	100	100	100	100		
			ランク	A	A	A	A		
			実数値	10/10	9/9	19/19	15/15		
タイプ	会計	介護保険事業特別会計（保険事業勘定）			事業要員	正規職員	0.5		
	事業タイプ	交付金事業				臨時・嘱託			
	経費区分	物件費				※所要時間	300		
【単位：千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	163	261	919	1,102				
	決算額	44	91	668					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ケアマネジャーからの問い合わせや困難事例の相談がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	ケアマネジャーの相談内容から介護保険業務との関係もあり、また個人情報保護の観点とケアプランを点検することで介護保険給付費の抑制につながると思われることにより、行政が実施すべき事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	ケアマネジャーの資質向上のため、今後も研修会等の開催は必要である。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	受益者負担は望ましくなく、国や県の負担率も定まっている。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	これまでの取り組みをふまえた上で、研修会の内容の検討や参加者を増やすこと で成果の向上が見込まれる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み ケアマネジャー（介護支援専門員）自ら行うケアプラン点検マニュアルに沿った自己点検表をもとに、主任ケアマネ等と一緒に点検を行う会を開催する。 また、資質向上を目的としたケアマネジャー研修会・定例会を開催するとともにケアマネジャーからの相談に対応する。	平成29年度計画 ケアマネジャー（介護支援専門員）自ら行うケアプラン点検マニュアルに沿った自己点検表をもとに、主任ケアマネ等と一緒に点検を行う会を開催する。 また、資質向上を目的としたケアマネジャー研修会・定例会を開催するとともにケアマネジャーからの相談に対応する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	今後ますます増加するひとり暮らし高齢者に対するニーズは高い	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	公共性が高く、民間には頼めないため	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	ひとり暮らし高齢者は今後ますます増加すると予測されコスト削減の余地はない。		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	現在の予算にて事業を行っていく。		
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	広報・周知を図ることで、利用者数を拡大させる			

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 食の自立支援を推進し、ひとり暮らし高齢者等の自立の促進に努めたい。	平成29年度計画 食の自立支援を推進し、ひとり暮らし高齢者等の自立の促進に努めたい。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	通所型介護予防事業	事業コード	1640
------------	-----------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4022
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	高齢者	高齢者福祉・介護サービスを充実する		介護予防の推進
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	要支援・要介護状態になるおそれのある高齢者に対して、介護予防事業を行う。				
	概要	地区公民館等で、生活“すいすい”介護予防教室（通所型の介護予防事業：運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上に効果のあると認められるもの）を実施する。また、認知機能低下予防の「脳わくわくクラブ」を実施する。				
	法令根拠	介護保険法				
	実施形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	対象者の把握および介護予防マネジメントは、地域包括支援センターおよび市内4箇所のサブセンターが実施し、通所型事業運営は市内4法人に委託している。				

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	参加者数		人	目標値	105	160	165	220	220
				実績値	98	181	211	179	
	開催回数（1クール3ヵ月実施）		クール	目標値	12	8	8	8	8
				実績値	12	8	8	8	
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	健康チェックリストにより生活機能が維持もしくは改善している人の割合		%	目標値	73	74	75	75	75
				実績値	61.2	71.3	64.7	79.4	
計算根拠	「介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針」による（維持改善者数/参加者数（修了者数）×100）	達成率（%）	82.2	96.3	86.1	105.9			
		ランク	B	A	B	A			
		実数値	60/98	129/181	119/184	112/141			
タイプ	会計	介護保険事業特別会計（保険事業勘定）			事業要員	正規職員	0.5		
	事業タイプ	交付金事業			事業要員	臨時・嘱託			
	経費区分	物件費			事業要員	※所要時間	0		
【単位：千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	8,527	9,470	10,154	10,376				
	決算額	7,443	8,624	8,265					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	事業参加者は少ないものの、介護予防の取り組みが必要な虚弱高齢者は多数いる と思われるため、推進していく必要がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	介護保険法第115条38において、市に地域支援事業の実施が規定されている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	一部委託事業としており、金額は他市と同様の設定をしている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国の補助金の活用および参加料徴収を行っている。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	対象者になっても参加しない人に対して、訪問や電話による参加勧奨を積極的に行う。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成29年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 事務改善
	平成28年度取組み	H27年度に引き続き、運動機能向上・栄養改善・口腔機能向上の複合型プログラムと認知機能向上プログラムを一次予防事業と一体的、連動的に実施する。新たな対象者が参加したくなるよう、より魅力ある内容にして展開していく。訪問型介護予防事業も引き続き実施する。	平成29年度計画	二次予防事業は廃止となるため、複合型プログラムを総合事業（通所型Cサービス）へ移行する。認知機能プログラムは、引き続き実施。訪問型介護予防事業は、引き続き実施。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 不可能

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	認知症や悪徳商法による被害、虐待や家族関係など本人を取り巻く様々な問題があり、高齢者の権利が侵害されるケースが多く、被害についての知識がなく不利益を被るケースが見られる。制度についての知識の普及や助言、必要に応じて継続的な支援をしていく必要があるため。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	ケースによっては措置入所や成年後見制度の市長申立てを行なうこともあり、行政としての関与は不可欠である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	成年後見制度の申立ての必要性があるにもかかわらず、経済的理由により申立ての費用等が支払えない場合、本人の福祉を図るために必要である。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	成年後見制度の市長申立てで、生活保護受給者は市が申立て費用と後見人への報酬を負担する。財源は現状維持でよいが、今後利用者が増加してくると検討が必要である。	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> あり	根拠	潜在的なケースが出てくる可能性がある。	

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成29年度 方向性】 <input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成28年度取組み 高齢者虐待への対応や防止策、低所得者等に係る成年後見制度申立および成年後見人に要する経費の助成などを行う。	平成29年度計画 高齢者虐待への対応や防止策、低所得者等に係る成年後見制度申立および成年後見人に要する経費の助成などを行う。特に、必要な人がスムーズに成年後見制度を利用できるよう、庁内関係部署や関係機関との連携強化を図る。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 不可能

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	地域包括支援センター事業	事業コード 1643
------------	--------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 介護予防の推進	4022
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	高齢者に対する包括的な相談に対応する機関の構築およびよりよい介護予防マネジメントの構築を目指す。				
	概要	公正・中立な立場から、地域における①総合相談・支援、②介護予防マネジメント、③包括的・継続的マネジメント、④権利擁護事業、地域ネットワーク会議の開催を担う中核機関として、地域包括支援センターを運営する。				
	法令根拠	介護保険法				
	実施形態	現在	民間等委託（一部） 相談業務			
	内容					

DO(実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
		総合相談延べ件数	件	目標値	940	960	980	980	980
				実績値	993	2204	1937	2403	
		相談日の開設日数	日	目標値	240	240	240	240	240
				実績値	245	244	244	243	
	成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
		相談のうち解決の手段・方法を示すことができた割合	%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
計算根拠	解決の手段・方法を示すことができた数/相談数×100	達成率(%)	100	100	100	100			
		ランク	A	A	A	A			
		実数値	993/993	2204/2204	1937/1937	2403/2403			
タイプ	会計	介護保険事業特別会計（保険事業勘定）			事業要員	正規職員	4		
	事業タイプ	交付金事業				臨時・嘱託	4		
	経費区分	物件費				※所要時間	0		
【単位：千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	31,811	31,320	29,985	33,673				
	決算額	28,995	27,963	28,915					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地域住民への①総合相談支援業務②介護予防ケアマネジメント業務③包括的、継続的ケアマネジメント業務④権利擁護業務といった包括的業務を一体的に実施する地域包括支援センターの設置は、高齢化社会への対応としてニーズは高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で ですか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	当該事業を行うのは地域包括支援センターであり、市が地域包括支援センターを設置している。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	地域包括支援センターの体制強化するための人件費等経常的な経費が大半を占め、委託料、使用料等についても経常的な経費のため大幅なコスト削減をするとサービスが低下するため。	
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	財源は介護保険法で定められている。	
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	職員の質の向上を図ることで、成果を上げることができる。	

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="内容拡大"/>
	平成28年度取組み	地域包括支援センターと4圏域の地域包括支援サブセンターの連携を強化し、よりきめ細かな総合相談窓口の充実に取り組む。	平成29年度計画	高齢者の増加に伴い相談件数の増加や新しい包括的支援事業として「生活支援体制整備事業」、「認知症施策推進事業」、「在宅医療・介護連携推進事業」、「地域ケア会議推進事業」を実施することとなり、地域包括支援サブセンターの人員増により機能強化を図り、総合相談支援業務等の充実を図る。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	ひとり暮らし高齢者の集い開催事業	事業コード	1667
------------	------------------	-------	------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4024
	重点施策 体系	健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	高齢者	高齢者福祉・介護サービスを充実する	日常生活支援の充実	

PLAN (計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	1991	終了年度	9999
	目的	ひとり暮らし高齢者の孤独感の解消と精神的な健康を増進する。				
	概要	ひとり暮らし高齢者を市内4箇所の公民館等に招待し、慰安する。				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	民間等委託(全部)			
	内容	社会福祉協議会に委託				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	集い開催回数		回数	目標値	4	4	4	4	4
				実績値	4	4	4	4	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	参加したひとり暮らし高齢者数		人数	目標値	450	460	470	400	400
				実績値	442	380	347	373	
	計算 根拠	参加したひとり暮らし高齢者数		達成率 (%)	98.2	82.6	73.8	93.3	
				ランク	A	B	C	B	
			実数値	442/450	380/460	347/470	373/400		
タイプ	会計	一般会計		事業 要員	正規職員	0.01		【単位:千円】	
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	扶助費			※所要時間	0			
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	945	945	945	1,062				
	決算額	945	945	945					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	今後ますます増加するひとり暮らし高齢者に対するニーズは高い	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	民間で実施すると、受益者負担が発生するため、市で行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	ひとり暮らし高齢者は今後ますます増加すると予測されコスト削減の余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	現在の予算にて事業を行っていく。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	広報・周知を図ることで、利用者数を拡大させる		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	委託事業者と協力し、PRや高齢者間での声掛け等を通じ、参加をさらに呼びかけたい。	平成29年度計画	委託事業者と協力し、PRや高齢者間での声掛け等を通じ、参加をさらに呼びかけたい。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	在宅介護サービス利用支援金支給事業	事業コード 1668
------------	-------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 日常生活支援の充実	4024
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	在宅の介護認定者が、介護サービスを利用できるよう支援する。				
	概要	要介護3から要介護5に認定された在宅の高齢者のうち、住民税非課税世帯者を対象に、介護サービスの利用に対し月5,000円の支援金を給付する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 要件審査のため課税・滞納状況、要介護度の確認作業を行って助成している。		

DO(実施)	活動指標									
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	ガイドブック等による周知回数		回	目標値	3	3	3	2	2	
				実績値	1	1	1	1		
	成果指標									
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	申請者に対する支給率		%	目標値	100	100	100	100	100	
				実績値	100	100	100	100		
	計算根拠	支給者／申請者		達成率(%)	100	100	100	100		
				ランク	A	A	A	A		
実数値				16/16	16/16	17/17	18/18			
タイプ	会計	一般会計						事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業							臨時・嘱託	
	経費区分	扶助費							※所要時間	40
【単位:千円】								補助金等名称		
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)				
	予算額	1,000	1,000	900	900					
決算額	690	750	770							

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	要介護3～5に認定された人は、介護サービス利用が多く見込まれ、低所得者の 経済的支援のために必要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	現金給付事業であり、市以外行えない。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	要介護3～5に認定された人は、介護サービス利用が多く見込まれ、自己負担金も 増加するため。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	広報活動を行ったり、ケアマネージャーを通じて支援の必要な対象者を把握する ことによって、利用者の拡大を図る。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	介護支援専門員を通じて支援の必要な対象者の利用拡大を図る。	平成29年度計画	介護支援専門員を通じて支援の必要な対象者の利用拡大を図る。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	介護予防人材養成事業	事業コード 1670
------------	------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 介護予防の推進	4022
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう本人や家族の応援者である、介護予防の人材養成・育成を行なう。また、サポーターが相互の活動を理解し活動することで、地域における介護予防が自主的に推進することを目指す。				
	概要	介護予防人材養成として介護予防サポーター養成研修および介護予防サポーター育成研修を開催する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	介護予防サポーター養成講座、介護予防サポーター育成研修の運営と介護予防サポーターの派遣調整について社会福祉協議会に委託				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		講習会開催回数	回	目標値	41	41	41	20	20	
				実績値	23	23	19	26		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		参加者数	人	目標値	350	400	450	300	300	
				実績値	309	300	215	334		
		計算根拠 講座に対する参加者延人数	達成率(%)	88.3	75.0	47.8	111.3			
			ランク	B	C	C	A			
	実数値		309/350	300/400	215/450	334/300				
	タイプ	会計	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)			事業要員	正規職員			
		事業タイプ	交付金事業				臨時・嘱託			
		経費区分	物件費				※所要時間			
				350						
				【単位:千円】						
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	713	987	588	1,092					
	決算額	562	559	201						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	一般高齢者の施策として、「元気な85歳」を目指して、介護予防事業の実施希望 が高いが、現在のクラブ等のリーダーが年々高齢化となり、リーダーの育成が課 題となっており、介護予防活動を積極的に推進、支援する介護予防サポーターが 必要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	各地域で自主的に介護予防の支援が行なわれることが理想的であるが、まだ、そ の域には達していないため、一般高齢者施策の強化を図るため、市が、支援・促 進する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	人件費・企画運営費のみの予算である。同時開催や他の講座に参加するなど、実 施方法を工夫している。		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国、県の負担率が定められている。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	サポーター活動や講座をより地域にPRすることで参加者の増加が期待できる。		
		根拠			

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 介護予防を推進する人材の養成及び育成講座を開催する。講座内容の充実、参加者同士のつながりの強化により一層の自主的な活動を推進する。	平成29年度計画 介護予防を推進する人材の養成及び育成講座を開催し、健康寿命ふれあいサロン等住民主体の集いの場や介護予防いきいき講座等の介護予防事業の運営支援を行うよう取り組みを強化する。また介護予防サポーターとしての組織化も行い、自主運営にむけて支援する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	外出支援サービス事業	事業コード 1671
------------	------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 日常生活支援の充実	4024
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	在宅の要介護者の介護サービスの利用・通所を支援する。				
	概要	65歳以上で、要介護3から要介護5に認定された在宅の高齢者に対し、医療機関や在宅保健福祉サービス提供施設等に通うための外出・移送手段への一部助成として、年額12,000円分(500円券×24枚)のタクシー乗車券を発行する。				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	市直営	内容 要件審査のため要介護度の確認作業を行い、発行している。		

DO (実施)	活動指標									
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	広報等による周知回数		回	目標値	3	3	3	2	2	
				実績値	2	2	2	2		
	成果指標									
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	申請者に対する支給率		%	目標値	100	100	100	100	100	
				実績値	100	100	100	100		
	計算 根拠	支給者数/申請者数		達成率 (%)	100	100	100	100		
				ランク	A	A	A	A		
実数値				25/25	26/26	37/37	45/45			
タイプ	会計	一般会計						事業 要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業							臨時・嘱託	
	経費区分	扶助費							※所要時間	20
								【単位:千円】		
事業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	138	171	230	200					
	決算額	138	171	230						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	在宅介護需要調査やアンケート等によると、専用車による送迎など、外出を支援するための制度を希望する人が多い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	ねたきりの在宅高齢者を対象にしているが、一定の基準を設けて判断する必要がある、そのためには介護保険の要介護状態を把握できる市が行ったほうがよいと考える。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ある	事業名		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課	社会福祉課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="checkbox"/> なし	事業名	福祉タクシー利用料金助成	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある		根拠	対象者が異なる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成29年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成28年度取組み	広報活動や介護支援専門員を通して支援の必要な対象者の把握により利用者の拡大を図っていく。	平成29年度計画	広報活動や介護支援専門員を通して支援の必要な対象者の把握により利用者の拡大を図っていく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 不可能

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	寝具洗濯乾燥消毒サービス事業	事業コード	1672
------------	----------------	-------	------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4024
	重点施策 体系	健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	高齢者	高齢者福祉・介護サービスを充実する	日常生活支援の充実	

PLAN (計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	1999	終了年度	9999
	目的	高齢者に清潔な安らぎを与え、介護者の労苦の軽減を図る。				
	概要	概ね65歳以上で、ひとり暮らし高齢者もしくは高齢者のみの世帯、または要介護3から5に認定された在宅の高齢者の寝具類(掛布団・敷布団・毛布)の洗濯・乾燥・消毒を行う。 (回数等) 5・10月の年2回。ただし、利用できるのは1回 (自己負担) 住民税非課税世帯: 自己負担金なし 住民税課税世帯: 敷布団 1枚500円、掛布団 1枚500円、毛布 1枚200円				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	民間等委託(一部)			

内容	申請受付(課税状況・要介護度の確認を含む)、負担金徴収業務を市が行い、寝具の回収・配達および洗濯・乾燥業務を民間委託している。
----	-----------------------------------------------------------------

DO (実施)	活動指標											
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)			
	実施回数		回	目標値	2	2	2	2	2			
				実績値	2	2	2	2				
	成果指標											
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)			
	申請者に対する実施率		%	目標値	100	100	100	100	100			
				実績値	100	100	100	100				
	計算 根拠	申請者数	達成率(%)	100	100	100	100					
			ランク	A	A	A	A					
実数値			211/211	200/200	170/170	184/184						
タイプ	会計	一般会計										
	事業タイプ	単独事業										
	経費区分	扶助費										
事業費	区分	H25(2013)		H26(2014)		H27(2015)		H28(2016)		H29(2017)		補助金等名称
		予算額	600	549	526	600						
		決算額	435	435	509							

事業要員	正規職員	
	臨時・嘱託	
	※所要時間	200

【単位:千円】

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	延べ利用者は年々増加している。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市民の生活水準の確保事業である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	自己負担額を増やすことで可能。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="受益者負担"/>	根拠	自己負担額を増やすことで可能。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要に応じた適正な処理を行っている。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 広報活動を行うとともに民生委員や介護支援専門員を 通して支援の必要な対象者の把握により利用者の拡大 を図っていく。	平成29年度計画 広報活動を行うとともに民生委員や介護支援専門員を 通して支援の必要な対象者の把握により利用者の拡大 を図っていく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	徘徊高齢者家族支援事業	事業コード 1673
------------	-------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 日常生活支援の充実	4024
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2001	終了年度	9999
	目的	認知症高齢者が徘徊した場合の事故などの防止を図る。				
	概要	認知症高齢者に電波発信機を貸与し、徘徊時の居場所を早期に発見し、電話やインターネットで確認できるようにする。 (自己負担) 電波発信機 無料貸与 基本料金 ・住民税非課税世帯 無料、・住民税課税世帯 500円(月額) 位置検索料 ・電話 1回あたり216円、・インターネット 1回あたり108円				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	申請は市が受け付け、事業は民間に委託している。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	広報紙等による事業PR		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	1	1	1	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	申請者への貸与率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算 根拠	貸与数/申請者×100		達成率 (%)	100	100	100	100	
				ランク	A	A	A	A	
		実数値	2/2	3/3	3/3	2/2			
タイプ	会計	一般会計		正規職員					
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託					
	経費区分	物件費		※所要時間		10			
【単位:千円】									
事業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	72	85	85	62				
	決算額	68	46	19					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	徘徊する在宅高齢者を抱える家族やケアマネジャー等からの申請・問合せが継続 的にある。		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="いいえ"/>	根拠	徘徊する在宅高齢者を抱える家族への支援事業として実施している。		
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	民間業者		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="可能"/>
			事業名	各種携帯電話会社のGPS機能を活用した位 置検索など（ただし現場急行サービスはな い）		
		根拠	徘徊高齢者家族支援事業を廃止することを検討する余地はある。			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課			【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名			
根拠						
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	同等内容のサービスで最も安い料金システムの契約をしているから			
		根拠				
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="受益者負担"/>	根拠	将来的に利用者負担を増やす（今のところ予定なし）			
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	広報活動を行ったり、ケアマネジャーを通じて支援の必要な対象者を把握する ことによって、利用者の拡大を図る			
		根拠				

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	広報活動を行うとともに介護支援専門員を通して支援の必要な対象者の把握により利用者の拡大を図り、徘徊ネットワーク利用に繋いでいく。	平成29年度計画	広報活動を行うとともに介護支援専門員を通して支援の必要な対象者の把握により利用者の拡大を図り、徘徊ネットワーク利用に繋いでいく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	日常生活用具給付等事業	事業コード 1674
------------	-------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 日常生活支援の充実	4024
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	1998	終了年度	9999
	目的	ひとり暮らし高齢者または高齢者世帯員の心身機能の低下に伴う火事、やけどなどの防止を図る。				
	概要	概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者または高齢者世帯員で住民税非課税世帯に対し、電磁調理器を給付する。(H24より火災警報器給付は終了)				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	市直営			
	内容	市で申請受付、審査し、決定者に給付している。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	広報紙等による事業PR		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	1	1	1	1	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	申請者への給付率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	-	-	100	100	
	計算 根拠	給付者/申請者		達成率 (%)	-	-	100	100	
				ランク	-	-	A	A	
実数値				-	-	2/2	7/7		
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	扶助費							
事業 費	区分			【単位:千円】			補助金等名称		
		H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)			
		予算額	100	50	87	75			
	決算額	0	24	86					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	高齢者を抱える家族やケアマネジャー等からの申請・問合せが継続的にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	現物給付事業であり、市以外では行えない。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	ますます高齢者が増加していくので、コストを削減する余地はない。		
		根拠			
		根拠			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
		根拠			
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	広報などで周知し、利用促進を図る。		
		根拠			

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	ひとり暮らし高齢者または高齢者世帯員の心身機能の低下に伴う火事、やけどなどの防止を図るため、電磁調理器（1口用または2口用のいずれか）を給付する。	平成29年度計画	ひとり暮らし高齢者または高齢者世帯員の心身機能の低下に伴う火事、やけどなどの防止を図るため、電磁調理器（1口用または2口用のいずれか）を給付する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	いきいき未来館管理運営事業	事業コード	1675
------------	---------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4021
	重点施策体系	健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	高齢者	高齢者福祉・介護サービスを充実する	生きがいつくり支援の充実	

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	高齢者の健康増進を積極的に進め、高齢者の生きがいつくりの推進を図るため設置・管理する。				
	概要	所在が鯖江市定次町にあり、鉄骨造平家建で事務室のほか研修室・和室・会議室がある。いきいき講座（ハーモニカ、マジック、ペン習字、折り紙）や市老人クラブ連合会の理事会等の利用がある他、新横江児童センターと併設しているため、高齢者と児童との交流事業も行っている。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 臨時職員1名（半日）と非常勤館長1名が、児童センターの児童厚生員と協力・連携しながら管理・運営している。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	開館日数		日	目標値	295	295	295	295	295
				実績値	297	294	294	294	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	いきいき未来館利用者数		人	目標値	3700	3700	3700	3350	3350
				実績値	3151	3442	3310	3749	
	計算根拠	実利用者数	達成率(%)	85.2	93.0	89.5	111.9		
			ランク	B	B	B	A		
実数値			3151/3700	3442/3700	3310/3700	3749/3350			
タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.01				
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	0.5				
	経費区分	人件費		※所要時間	0				
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	1,104	1,104	1,038	1,066				
	決算額	1,103	1,102	1,035					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	60歳以上の高齢者を対象にしたいきがい講座は、年々講座生が増えている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	趣味をもつことによって生きがいと健康増進を図ることとなり、介護予防に繋がる。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	当該管理運営事業費を直接削減は出来ないが、本事業の成果が二次的な医療費・介護費の抑制に繋がると考えられる。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	いきがい講座および市老連が主体で使用しているが、広報等により一般の高齢者の利用が促進できる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 利用促進のため、いきがい講座等のPRに努めるとともに、自主講座の増加に努める。	平成29年度計画 利用促進のため、いきがい講座等のPRに努めるとともに、自主講座の増加に努める。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	高齡者福祉バス運行事業	事業コード 1680
------------	-------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4021
	重点施策体系	健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	高齢者	高齢者福祉・介護サービスを充実する	生きがいづくり支援の充実	

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	高齢者のふれあいと学びを支援するため、市のマイクロバスを活用して行動範囲の拡充と生きがいづくり、健康増進の援助を目的とし、高齢者福祉向上を目指す。				
	概要	高齢者の生きがい事業の一環として、老人クラブやいきいきサロン等の団体に対して、市内の入浴施設（市民ホールつつじ、神明苑、ラポーゼかわだ）までの送迎（ふれあいバス）と、市内の施設や文化財等をめぐる（学びバス）高齢者福祉バスを運行する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	バスの添乗については、民間に委託をしている				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	バス運行回数		回	目標値	62	62	64	62	64
				実績値	63	55	56	63	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	利用者数		人	目標値	950	950	1000	1050	1100
				実績値	1305	1097	1139	1147	
	計算根拠	ふれあいバス、学びバス		達成率(%)	137	115.5	113.9	109.2	
				ランク	A	A	A	A	
実数値									
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	人件費							
				正規職員	0.2				
				臨時・嘱託	0.2				
				※所要時間	0				
				【単位:千円】					
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	201	152	165	175				
	決算額	157	126	152					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ふれあいバス、学びバスともに好評を得ている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	行政が主体となる必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課	文化課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	文化財めぐりコース	
			根拠	一部可能であるが、高齢者のみを対象としようとするとう不可能。	
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	既存の資産やネットワークを活用した事業であるため、今以上のコスト削減はできない。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	受益者負担の徴収についても考えられるが、事業の趣旨にそぐわないため行わない。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	見学施設等の範囲を広げたり、回数を増やしたりすることで、さらに多くの高齢者に参加してもらうことができる。

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	学びバス参加者からのアンケート内容を基に、更なるコースの充実を図っていく。	平成29年度計画	学びバス参加者からのアンケート内容を基に、更なるコースの充実を図っていく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	老人クラブ連合会活動等補助事業	事業コード 1847
------------	-----------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 生きがいつくり支援の充実	4021
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市老人クラブ連合会等の活動の促進と育成を図る。				
	概要	市老人クラブ連合会等の各種活動に対して、補助する。 【連合会運営費、連合会事務費、高齢者スポーツ奨励事業(市単独)】 【事業費、健康づくり事業、高齢者リーダー研修事業】				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	補助金等交付			
	内容					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	市老連主催事業開催回数		回	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	10	10	10	10	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	市老連が主催する事業に参加した延べ人数		人	目標値	4800	4800	4800	3700	3700
				実績値	4480	3983	3737	3824	
	計算 根拠	参加人数合計		達成率 (%)	93.3	83.0	77.9	103.4	
				ランク	B	B	C	A	
			実数値	4480/4800	3983/4800	3737/4800			
タイプ	会計	一般会計		正規職員		0.4			
	事業タイプ	補助(県)事業		臨時・嘱託					
	経費区分	補助費等		※所要時間		0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	3,220	3,220	3,257	3,082		老人クラブ活動等助成事業費補助金		
	決算額	3,212	3,162	3,187					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	老人クラブ連合会の資金のみでは運営が困難であり、補助の要請がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	各単位クラブの指導・調整を行っている市老人クラブ連合会の事業を支援するため に必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	毎年、補助金増額の要請があり、今以上に削減することは難しい。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等に補助制度の事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	研修会等の実施方法などを見直し、改善することにより、これまで以上に単位ク ラブの活動を活発にできるよう指導する。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 老人クラブ補助金を適正に支給する。	平成29年度計画 老人クラブ補助金を適正に支給する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	要介護高齢者等介護用品(紙おむつ)支給事業	事業コード 1848
------------	-----------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 日常生活支援の充実	4024
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2000	終了年度	9999
	目的	紙おむつを使用している在宅の高齢者に清潔な安らぎを与え、介護者の労苦を軽減する。				
	概要	常時おむつを使用している在宅の高齢者に、紙おむつ助成券を発行し、紙おむつ購入費の一部を助成する。 住民税非課税世帯 要介護4・5 6,000円/月、要介護1・2・3、要支援1・2、審査による認定者 4,000円/月 住民税課税世帯 要介護4・5 3,000円/月、要介護1・2・3、要支援1・2 審査による認定者 2,000円/月				
	法令根拠	介護保険法				
	実施形態	現在	市直営	内容 紙おむつ購入費の一部を助成する。(財源：介護保険地域支援事業)		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	広報等による周知回数		回	目標値	3	3	3	2	2
				実績値	2	2	2	2	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	事業申請者に対する支給率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	100	
	計算根拠	申請者数	達成率(%)	100	100	100	100		
			ランク	A	A	A	A		
実数値			10775/10775	11261/11261	12004/12004	13036/13036			
タイプ	会計	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)			事業要員	正規職員			
	事業タイプ	交付金事業			事業要員	臨時・嘱託			
	経費区分	扶助費			事業要員	※所要時間	960		
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	25,400	25,966	28,474	32,002				
	決算額	24,490	25,966	28,473					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	在宅で介護が必要な高齢者が年々増加しているため、申請者数が増加している。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	介護保険法第105条38において市に地域支援事業の実施が規定されている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	申請者が増え、コストは年々増加傾向にある。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	介護保険事業の地域支援事業で実施している。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	助成額を増やすという方向（紙おむつ購入の際の費用軽減や介護者の負担軽減につながる）も考えられるが、利用者の自立を促すという視点には逆行し、また市の財政面での負担増につながるため、現時点では現行の方法がベターと思われる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="内容縮小"/>
	平成28年度取組み	高齢化が進む中で、利用者ニーズが高く介護認定を受けた支給対象者が増加する中で、財政面への影響が懸念される状況ではあるが、利用者の実態から、引き続き現状のまま助成を行う。	平成29年度計画	増加する紙おむつ助成に対応するため、助成額を引き下げることで、地域包括支援センターの強化等に充当する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	介護予防普及啓発事業	事業コード	2105
------------	------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4022
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	高齢者	高齢者福祉・介護サービスを充実する		介護予防の推進
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	主として活動的な状態にある高齢者を対象に、自らが介護予防に向け主体的に取り組みができるよう支援する。				
	概要	普及啓発事業 (①認知症地域・職場・学校普及啓発事業、②安心・長寿出前講座、③老年大学介護予防教室、④地区まつりでの予防啓発、⑤食と健康福祉フェア、⑥憩の家健康教室、⑦その他)				
	法令根拠	介護保険法				
	実施形態	現在	民間等委託 (一部)			
	内容	②④については、市内4法人に一部委託。⑥については、介護予防サポーターを中心に、自主的に活動している。				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		普及・啓発回数	回	目標値	110	110	110	110	110	
				実績値	125	133	166	139		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		延べ参加者数	人	目標値	3200	3300	3400	3400	3400	
				実績値	3039	3166	4090	3991		
		計算根拠	①～⑤の参加延べ人数	達成率(%)	95.0	95.9	120.3	117.4		
	ランク			A	A	A	A			
	実数値			3039/3200	3166/3300	4090/3400	3991/3400			
		会計	介護保険事業特別会計 (保険事業勘定)			事業要員	正規職員	0.1		
		事業タイプ	交付金事業			事業要員	臨時・嘱託			
		経費区分	物件費			事業要員	※所要時間	0		
			【単位:千円】							
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	1,930	1,816	2,114	1,648					
	決算額	1,253	1,081	1,578						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	介護予防に関する知識について知る機会が欲しいとの要望が多い。また、廃用性 症候群や認知症などが原因で介護が必要な状況になる人が多いことから介護予防 に関する知識の普及・啓発は必要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	介護保険法第115条の38において、市に地域支援事業の実施が規定されている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		事業名			
	根拠				
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
		事業名			
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	人件費と事務費の支出であり、高齢者が増加している現状から今以上に削減す る余地はない。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国、県の負担率が定められている。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	安心・長寿出前講座については、老人クラブ等へ事業の周知を行い、希望により 実施しているが、未実施町内への働きかけにより参加者の増加が期待できる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 町内、地区公民館等において、①認知症地域・職場・ 学校普及啓発事業、②安心・長寿出前講座、③高年大 学介護予防教室、④地区まつりでの予防啓発、⑤食と 健康福祉フェアの介護予防普及講座および相談等を行 う。	平成29年度計画 町内、地区公民館等において、①認知症地域・職場・ 学校普及啓発事業、②安心・長寿出前講座、③高年大 学介護予防教室、④地区まつりでの予防啓発、⑤食と 健康福祉フェアの介護予防普及講座および相談等を行 う。 地区・町内単位の事業については、地域包括サブセン ターが地域特性に応じて企画運営等主体的に実施でき るように支援する。

【H28提案型市民役割オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	健康寿命ふれあいサロン事業	事業コード 2162
------------	---------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 介護予防の推進	4022
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	介護予防に資する基本知識の普及・啓発を図る。また、サロン運営に携わる人材の養成や参加者の「いきがづくり」や地域における介護予防活動を支援する。				
	概要	町内公民館等で自主運営型のサロンを開催し、介護予防（低栄養予防・認知症・転倒予防）に関する普及啓発を実践する。また、ボランティア等を活用した講師の紹介およびサロン運営巡回指導助言者の派遣を行う。				
	法令根拠					
実施形態	現在	民間等委託（一部）				
内容	社会福祉協議会にサロン活動、サロン運営指導について委託をしている。					

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		広報等によるサロン設置PR	回	目標値	3	3	3	3	3	
				実績値	3	3	3	3		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		サロン設置数	箇所	目標値	90	95	100	106	108	
				実績値	94	101	104	106		
		計算根拠 年度末サロン設置数	達成率(%)	104.4	106.3	104	100			
			ランク	A	A	A	A			
	実数値		94/90	101/95	104/100	106/106				
	タイプ	会計	介護保険事業特別会計（保険事業勘定）	事業要員	正規職員	0.1				
		事業タイプ	交付金事業		臨時・嘱託					
		経費区分	物件費		※所要時間	0				
		【単位:千円】								
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	7,002	7,191	7,885	10,300					
	決算額	6,870	7,148	7,804						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地区公民館までは遠くに行くことができない、近くで開催して欲しいとの高齢者のニーズがある。サロンに参加することで高齢者の社会参加・生きがいに つなげることができる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	介護保険法第105条38において、市に地域支援事業の実施が規定されている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	全町内へのサロン設置をめざしており、経費を削減する余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国、県の負担率が定められている。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	サロンのない町内で、高齢者が集まっている団体等に対し、介護予防の趣旨や必 要性を啓蒙したり、介護予防に関する情報を提供したりすることで、サロンへと つなげていく。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="内容拡大"/>
	平成28年度取組み 誰もが、いつでも参加できるサロンづくりおよび未設置町内への働きかけを委託先である社会福祉協議会と協働しながら、継続していく。	平成29年度計画 子どもから高齢者まで対象を拡充するとともに、月の開催回数に応じて活動費の設定を行い、住民主体の集いの場としての機能強化を図る。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	介護予防いきいき講座事業	事業コード	2182
------------	--------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4022
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	高齢者	高齢者福祉・介護サービスを充実する		介護予防の推進
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	高齢者に対し、介護予防に関する知識・情報等を啓発し、介護予防に自ら取り組めるようにする。				
	概要	自分で来場可能な高齢者を対象とした、身近な介護予防の取り組み方の講座を地区公民館等で開設する。				
	法令根拠	介護保険法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	市内4法人に企画・運営を委託している				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	講座開設数		カ所	目標値	10	10	10	10	10
				実績値	10	10	10	10	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	延べ参加者数		人	目標値	4000	4000	4000	4450	4600
				実績値	4225	4396	4529	4785	
	計算根拠	参加者合計		達成率(%)	105.6	109.9	113.2	107.5	
				ランク	A	A	A	A	
		実数値							
タイプ	会計	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)			事業要員	正規職員	0.15		
	事業タイプ	交付金事業			事業要員	臨時・嘱託			
	経費区分	物件費			事業要員	※所要時間	0		
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	5,062	4,302	4,370	4,457				
	決算額	3,532	4,014	4,025					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	介護予防への関心が高く、元気な方から特定高齢者事業修了者の受け皿と広く高齢者を対象とする講座のニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	介護保険法第105条38において、市に地域支援事業の実施が規定されている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	人件費と事務費の支出であり、学習講師として、音楽療法や栄養・認知症サポーターなどのボランティアを活用している		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	参加費無料化により参加者増加		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	介護サポーターの養成講座や音楽療法講座の一部を担っている。また、参加費の無料化や国の介護予防実態調査分析事業による参加者の増加。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成29年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成28年度取組み	運動、口腔機能向上、栄養改善、認知症予防、心の健康等の講座、健康相談、レクリエーション等の内容で実施。 広報や出前講座等介護予防事業で周知。	平成29年度計画	運動、口腔機能向上、栄養改善、認知症予防、心の健康等の講座、健康相談、レクリエーション等の内容で実施。 広報や出前講座等介護予防事業で周知。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 不可能

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	家族介護支援事業	事業コード 2209
------------	----------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 日常生活支援の充実	4024
	重点施策体系					

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	在宅で要介護者を介護する家族等の身体的、精神的負担の軽減と要介護高齢者の在宅生活の継続向上を図る。				
	概要	介護や介護予防および介護者の健康づくり等の知識、技能を身に付けていただくための教室や講演会を開催する。また、介護者同士が交流することで、心身のリフレッシュを図る。				
	法令根拠	介護保険法				
	実施形態	現在	民間等委託（全部） 市社会福祉協議会へ委託している。			

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	開催回数		回	目標値	7	7	7	6	2
				実績値	6	6	6	6	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	参加者延べ人数		人	目標値	120	120	120	90	90
				実績値	258	90	89	77	
	計算根拠			達成率(%)	215	75	74.2	85.6	
				ランク	A	C	C	B	
実数値				258/120	90/120	89/120	77/90		
タイプ	会計	介護保険事業特別会計（保険事業勘定）			事業要員	正規職員			
	事業タイプ	交付金事業			事業要員	臨時・嘱託			
	経費区分	物件費			事業要員	※所要時間	80		
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	500	500	500	300				
	決算額	500	500	500					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	在宅で介護をしている家族等が悩みや不安を共有し、支えあうことで精神的な支えができ、介護に関する知識や技術を得ることができるため。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	内容が適切であるか、行政が関与し指導する必要がある。	
	効率・効果	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ある	主体	福井県介護実習・普及センター	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
			事業名	家族介護講座	
			根拠	家族介護講座は福井市で行われており、介護者の中には介護者自身も高齢者であることもあり、身近なところで行われる事業でないとは参加しにくい、またはできないことが多いため。	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	事業規模を維持する為にはこれ以上委託料の削減はできない。		
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	事業の趣旨や内容を考え、受益者負担金の徴収は行わない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	要介護者の人数に対しての参加者の割合が少なく、普及が不十分であると思われる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成29年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成28年度取組み	介護や介護予防および介護者の健康づくり等の知識、技能を身につけるための教室や講演会を開催する。また、介護者同士が交流することで、介護者の支え合い、助け合いを助長し、心身のリフレッシュを図る。	平成29年度計画	介護者に対する介護や介護予防および介護者の健康づくり等の知識、技能を身につけるための教室や講演会を開催する。また、介護者同士が交流することで、介護者の支え合い、助け合いを助長し、心身のリフレッシュを図る。また、一般向け家庭介護教室をシリーズにて開催し、一般住民が介護に備えられるような取り組みも合わせて実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 不可能

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	二次予防事業対象者把握事業	事業コード 2542
------------	---------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 介護予防の推進	4022
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	要介護状態等となるおそれの高い状態の高齢者を把握する。				
	概要	要介護状態等となるおそれの高い状態の高齢者を把握するため、基本チェックリスト表(介護認定者を除く)を郵送するとともに介護予防教室等で基本チェックリストを実施します。				
	法令根拠	介護保険法				
	実施形態	現在	民間等委託(一部) 二次予防事業参加適否の判断を医療機関に委託している。			

DO(実施)	活動指標									
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	対象者への通知や広報等での周知		回	目標値	2	2	2	2	2	
				実績値	4	4	4	4		
	成果指標									
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	健康チェックリスト実施率		%	目標値	41	42	43	62	62	
				実績値	55	61	62.5	57.8		
	計算根拠	健康チェックリスト実施数/対象者数×100		達成率(%)	134	145	145	93		
				ランク	A	A	A	B		
			実数値	7474/13644	8203/13460	9289/14873	8746/15144			
タイプ	会計	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)			事業要員	正規職員	0.3			
	事業タイプ	交付金事業			事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			事業要員	※所要時間	0			
事業費	【単位:千円】					補助金等名称				
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)				
	予算額	8,984	9,203	9,657	9,267					
決算額	7,290	6,680	6,637							

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	基本チェックリストを実施することで、介護予防の取り組みの必要性を理解し、実践している。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	介護保険認定者を除く全員を対象としており、行政が実施することが介護予防事業へもつなげやすく効果的である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	高齢者が増加しており、介護予防を推進する上で健康チェックリスト実施率向上をめざしているので削減の余地はない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	これまで受益者から徴収はしていない。国、県の負担率は定められている。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	健康チェックリスト実施の必要性について更に周知したり、介護予防教室での周知を強化することで把握数を増やしていく。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="内容縮小"/>
	平成28年度取組み 健康チェックリスト(介護認定者を除く)を郵送する。民生委員や老人会・健康づくり推進員等、地域関係者を通して勧奨、広報による周知、未回収者へハガキの郵送。また未回収およびもの忘れ検診の未受診者に対して、訪問・電話等による実態把握・受診勧奨を実施する。	平成29年度計画 地域支援事業の一般介護予防事業 介護予防把握事業として健康チェックリストの郵送者の対象年齢を現在の65歳以上全員でなく、特定年齢に絞り実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	在宅介護支援事業	事業コード 2560
------------	----------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 日常生活支援の充実	4024
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2008	終了年度	2016
	目的	在宅で要介護認定者を介護している方の身体的負担の軽減を支援する。				
	概要	【H27.5制度改正】在宅で要介護認定者の介護が一時的に困難になった際、指定通所介護事業者等での宿泊サービス（介護保険の対象外）を利用する場合、指定通所介護事業者等が要介護認定者から徴収する宿泊サービス提供に係る利用料に対し、補助単価は4,000円を限度とし、1人当たりの年間の利用回数は12泊を上限として補助する。				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	民間等委託（全部）			
	内容	実際の事業は民間の通所介護施設が対象者を受け入れて実施しており、補助金を交付している。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	広報さばえ、サービス事業者連絡会等で周知		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	1	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	申請に対する支給率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100	100	-	
	計算 根拠	利用者数/申請者数×100		達成率 (%)	100	100	100	-	
				ランク	A	A	A	-	
			実数値	2/2	2/2	1/1	0/0		
タイプ	会計	一般会計		事業 要員	正規職員	0.01			
	事業タイプ	補助（県）事業			臨時・嘱託				
	経費区分	補助費等			※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	300	300	200	100		在宅介護ほっとひといき支援事業費		
	決算額	184	4	0			補助金		

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	在宅の要介護認定者が増加していく中でニーズが増加する。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	在宅の要介護認定者および介護者を支援する観点から、市が行うことが望ましい。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ある"/>	所管課	長寿福祉課	【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名	あんしんステイ	
根拠		住民税非課税世帯に限定しているから。			
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	事業を維持するためにはこれ以上の削減はできない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	すでに国、県等の補助制度を活用して財源確保に努めており、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	この制度が利用しやすいとの認識が広まっていくと、利用が増えるものと思われれる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 県や事業実施事務所とともに事業PRに努める。	平成29年度計画 県や事業実施事務所とともに事業PRに努める。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	認知症対策等総合支援事業	事業コード	2605
------------	--------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4022
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	高齢者	高齢者福祉・介護サービスを充実する		介護予防の推進
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	地域における認知症対策についての意識の向上と共通理解を図るとともに、認知症ケア人材の育成を図る。認知症になっても住み慣れた地域での生活を継続できるように、医療・介護の連携強化や認知症の人およびその家族への効果的な支援体制の強化を図る。				
	概要	認知症高齢者の医療・福祉・介護等に携わる地域の専門職に対して研修を行う。また、地域ケアネットワーク研修を開催し認知症高齢者に携わる関係団体等との連携を図る。				
	法令根拠	介護保険法				
	実施形態	現在	市直営			
	内容	市が企画、実施している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	研修会の開催数		回	目標値	5	5	5	5	5
				実績値	34	33	11	42	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	延べ参加者数		人	目標値	380	380	380	400	400
				実績値	853	885	453	1111	
	計算根拠	延参加者数/目標数×100		達成率(%)	224.5	232.9	119.2	277.8	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値	853/380	885/380	453/380	1111/400		
タイプ	会計	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)			事業要員	正規職員	0.5		
	事業タイプ	交付金事業				臨時・嘱託			
	経費区分	物件費				※所要時間	200		
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	2,741	1,260	2,939	1,864				
	決算額	2,695	556	1,410					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	認知症高齢者は平成24年には既に約462万人、軽度認知障害も400万人いると推計され、65歳以上の4人に1人が認知症とその予備軍といわれている。また、要介護認定者の7割に認知症の症状がみられる現状である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	地域社会において、認知症の方の自立生活を支え、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを推進するためには、家族をはじめ、地域住民の理解が不可欠であり、地域全体の意識改革や体制整備を進めていくためには、行政が各地域と密接な連携のもと事業を推進していく必要がある	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			根拠		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	事業名		
根拠					
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠				
	根拠	認知症対策は今後更に強化が必要なため、削減は見込めない。			
根拠	国の補助事業で実施している。				
根拠	超高齢化と共に認知症高齢者も増加傾向にあり、在宅での認知症高齢者へのケアが重要となり、家族を含めた認知症に対する知識や技術向上へのニーズは高まってきた				

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="checkbox"/> 維持	【平成29年度 方向性】 <input type="checkbox"/> 維持
	平成28年度取組み 認知症の早期発見および・早期対応に向けた知識の普及・啓発 サービス事業者研修等による認知症ケアの充実 認知症見守り体制づくり、地域づくり 認知症の人とその家族への支援 認知症カフェの開催	平成29年度計画 従来の事業に加え、H30認知症初期集中支援チーム設置に向けて、チームの設定、チーム員の研修等準備を行う。 認知症についての住民啓発の強化を図り、徘徊模擬訓練等地域ぐるみでの見守り体制の取り組みを実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 不可能

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	独居、高齢者世帯が増えており、本人や家族、民生委員等からの訪問依頼がある。心身の機能が低下していたり閉じこもりの高齢者等に対しての訪問による実態把握が必要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	対応が困難な方や個人情報保護の観点から、行政の関与が必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	高齢者が増加しており必要性も高く、今後、訪問件数の増加が見込まれる。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国、県の負担率が定められている。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	サブセンターとの連携を強化し、より相談内容に即した対応をする。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 二次予防対象者や一人暮らし高齢者、高齢者世帯の訪問を行い、実態を把握する。	平成29年度計画 高齢者数の増加に伴い、民生委員等と連携し、支援が必要と思われる高齢者に対する実態把握訪問や必要に応じた継続訪問など支援強化を図る。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	高齡者憩の家管理運営事業	事業コード 2750
------------	--------------	---------------

総合計画 体系	基本施策 体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 生きがいつくり支援の充実	4021
	重点施策 体系					

PLAN (計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	高齢者と子どもが集う場として相互的で効果的に使用するとともに、健康寿命ふれあいサロン事業等を実施する。				
	概要	高齡者憩の家を管理運営する。				
	法令 根拠					
	実施 形態	現在	民間等委託（全部）			
	内容	維持管理を地区老人会に委託している。				

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	開館日数		日	目標値	295	295	295	295	295
				実績値	297	294	294	294	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	利用者数		人	目標値	1300	1400	1400	3900	3900
				実績値	3281	3813	3929	3283	
	計算 根拠			達成率 (%)	252.3	272.4	280.6	84.2	
				ランク	A	A	A	B	
実数値									
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	物件費							
			事業 要員	正規職員					
				臨時・嘱託					
				※所要時間	20				
【単位:千円】									
事業 費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	552	579	602	568				
	決算額	510	528	521					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	高齢者のいきがい創出の場として、また世代間交流を促進する場としてニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	いきがい創出の場と健康増進を図ること事業であるため	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	当該管理運営事業費を直接削減は出来ないが、本事業の成果が二次的な医療費・介護費の抑制に繋がると考えられる。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	いきがい講座および健康寿命いきいきサロンで使用しているが、広報等により一般の高齢者の利用が促進できる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 高齢者のいきがい創出の場として、また、世代間交流を促進する場として管理運営を行う。	平成29年度計画 高齢者のいきがい創出の場として、また、世代間交流を促進する場として管理運営を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	可能	可能	可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	介護支援サポーターポイント事業	事業コード 2963
------------	-----------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 介護予防の推進	4022
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2011	終了年度	9999
	目的	介護保険法に規定する介護予防事業として、高齢者が、社会参加、地域貢献を行いながら、自らの健康増進、介護予防に積極的に取り組む事ができるようにするとともに、市民の参加と協働による地域支えあい活動を育成、支援することを目的とする。				
	概要	高齢者が行った介護支援サポーター活動の実績を評価したうえで評価ポイントを付与し、当該高齢者の申出により、当該評価ポイントを換金した介護支援サポーター評価ポイント転換交付金を交付する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託（一部）			
	内容	介護支援サポーターの登録、評価ポイント管理および付与、受入機関との調整等事務を委託				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		広報等による事業PR	回	目標値	3	3	3	3	3	
				実績値	3	3	3	3		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		介護支援サポーターの登録者数	人	目標値	100	150	180	340	360	
				実績値	185	258	316	387		
		計算根拠		達成率(%)	185	172	176	114		
				ランク	A	A	A	A		
			実数値							
	会計	介護保険事業特別会計（保険事業勘定）			事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	交付金事業			事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費			事業要員	※所要時間	0			
		【単位:千円】								
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	1,609	1,562	1,563	1,564					
	決算額	1,167	1,225	1,254						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	高齢者が、社会参加、地域貢献を行いながら、自らの健康増進、介護予防に積極的に取り組む事ができるようにするための事業であり、ニーズはある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	介護保険法における介護予防事業としての位置付けであり、市に地域支援事業(介護予防事業)の実施が規定されている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
	事業名				
	根拠				
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	介護支援サポーター登録者数を増やしていく必要がある。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	介護保険法において、地域支援事業交付金として国、県の交付割合が決まってい る。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	介護支援サポーターの業務内容を拡大する。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 今後は、制度の周知に努めるとともに、受入機関を増やしサポーターの活動場所を拡大するなど、社会福祉協議会と協力し、活動しやすい仕組みづくりに努める。	平成29年度計画 介護予防人材養成事業と合せて、住民主体の集いの場の支援や介護予防事業協力等活動の場を拡大していく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	住民の認知症への関心は高く、身近な問題である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	介護保険認定者を除く全員を対象としており、行政が実施することが介護予防事業や医療機関受診へもつなげやすく効果的である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	高齢者が増加していく中、認知症の早期発見、重症化の抑制を図る必要がある。		
		根拠	介護保険法において、地域支援事業交付金として国、県の交付割合が決まっている。		
		根拠	認知症に対する一層の理解を深めることにより、受診率の向上に繋がる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	市と医師会との委託契約にて実施。チェックリストの未提出者対策と、疑いと判定された人のMMSE検査未受診者対策、また検診活用事業として、初期対応チームの活用に取り組む。	平成29年度計画	健康チェックリストの郵送者見直しにより対象者は減るが、MMSE検査対象者の未受診者対策、もの忘れ検診活用事業に取り組む。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	在宅医療・介護連携推進事業	事業コード 3194
------------	---------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	属性 高齢者	基本施策 高齢者福祉・介護サービスを充実する	実施施策 介護予防の推進	4022
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 健康と長寿の推進	分類(小) 健康長寿		831

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2014	終了年度	9999
	目的	地域包括ケアの推進に向けて、在宅医療関係機関、介護関係機関等と連携し、地域の実情に応じた在宅ケア体制整備の推進を図る。				
	概要	在宅医療・介護の連携強化を図るコーディネーターを配置し、地域の在宅医療・介護関係者の顔の見える関係づくりや、医療・介護関係機関の連携によるサービス提供体制の充実、地域住民への在宅ケアの普及啓発等を実施する。				
	法令根拠	介護保険法				
	実施形態	現在	市直営	地域包括支援センターにコーディネーターを配置して実施することを条件としており、市直接実施が妥当。		

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		催在宅医療・介護連携推進のための普及啓発活動	回	目標値			1	1	1	
				実績値			1	1		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		在宅医療・介護連携に関する協議会の開催	回	目標値			2	2	2	
				実績値			2	3		
		計算根拠 在宅ケアに関する普及啓発活動の開催回数		達成率(%)			100	150		
				ランク			A	A		
	実数値									
	タイプ	会計	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	事業要員	正規職員	0.2				
		事業タイプ	交付金事業		臨時・嘱託	1				
		経費区分	物件費		※所要時間	0				
		【単位:千円】								
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額		2,750	1,577	2,516					
	決算額		1,709	1,437						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	高齢者が、入院、退院、在宅において、継続的に切れ目のない医療・介護サービスを受けられることは、安心した生活を送っていくために不可欠のことであり、高齢者ニーズに即応したものである。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	高齢者が、入院、退院、在宅において、継続的に切れ目のない医療・介護サービスを受けられる体制整備を推進することは、地域ケアシステムの構築に必須のことである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
事業名					
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減する余地はありますか。 <input type="text"/>	根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 <input type="text" value="補助金等の活用"/>	根拠	県の補助事業[在宅医療・介護連携推進事業]として実施している。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠			

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 県の補助事業。事業主体は市。県の補助要綱に定めのある事業である、協議会の実施、在宅医療介護サービスの紹介、多職種連携および在宅ケアセミナー等の開催を行う。	平成29年度計画 地域支援事業に位置づけられ、高齢者人口増加による在宅療養者の増加が見込まれる中、在宅医療介護連携の取り組みを市医師会との連携の下強化する必要がある。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	シルバー夫婦寄り添い支援事業	事業コード	3195
------------	----------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	4024
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	831	
		健康で長生き、笑顔で暮らすまちづくり	高齢者	高齢者福祉・介護サービスを充実する		日常生活支援の充実
		「人の増えるまち」づくり	健康と長寿の推進	健康長寿		

PLAN(計画)	部署名	長寿福祉課	開始年度	2014	終了年度	9999
	目的	要介護高齢者を在宅で介護する者に対して慰労金を支給することにより、その労苦に報いるとともに介護者の精神的、経済的な負担を軽減する。				
	概要	4月1日を基準日 ○要介護者および受給者（主たる介護者）が鯖江市在住の同一世帯で満75歳以上であること ○基準日以前1年間以上鯖江市に住民登録があること ○介護保険の要介護認定で、要介護4または5に認定された期間が6ヶ月以上、介護保険施設・居住系サービス施設・認知症対応型共同生活介護への入所実績がない ○短期入所生活介護（ショートステイ）・短期入所療養介護（医療型ショートステイ）の利用が年間90日以内の利用者 ○市税および介護保険料の滞納がないこと。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 要件審査のため課税・滞納状況の確認作業を伴うので市直接実施が妥当。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	ガイドブック等による周知回数		回	目標値			3	3	3
				実績値			3	2	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	申請者に対する支給率		%	目標値			100	100	100
				実績値			81.8	100	
	計算根拠	支給者/申請者		達成率(%)			81.8	100	
				ランク			B	A	
		実数値				9/11	10/10		
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	扶助費							
		事業要員	正規職員	0.1					
			臨時・嘱託						
			※所要時間	50					
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額		1,000	1,000	1,000				
	決算額		450	500					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	要介護高齢者を在宅で介護する者に対して慰労金を支給することにより、その労 苦に報いるとともに介護者の精神的、経済的な負担を軽減する。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	現金給付事業であり、市以外行えない。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	在宅高齢者が増加していく状況で、事業を維持するためには削減はできない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	現金給付事業であるので、ほかにない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	老々介護が増加の傾向にあるため、利用者が増えるものと思われる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成29年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成28年度取組み	広報および介護事業所を通して、支援の必要な対象者の把握により利用者の拡大を図る。	平成29年度計画	広報および介護事業所を通して、支援の必要な対象者の把握により利用者の拡大を図る。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 不可能

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	